

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



18.6.29
週報第 696 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第25週(6/18~6/24) (24週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	34 (26)	↑
溶連菌咽頭炎	4 (10)	↓
突発性発しん	1 (2)	↓
水痘	1 (2)	↓
ヘルパンギーナ	1 (1)	→
伝染性紅斑	1 (0)	↑
手足口病	0 (1)	↓
RSウイルス	0 (0)	→
咽頭結膜熱	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第24週(6/11~6/17)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より23%増加)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より12%増加)
3位：咽頭結膜熱 (全県で前週より41%減少)
4位：流行性角結膜炎
5位：RSウイルス
県内 警報・注意報
警報・注意報はありません

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報 (6/25)

疾患名	イ ン フ ル エ ン ザ	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ	水 痘	流 行 性 角 結 膜 炎	溶 連 菌 咽 頭 炎	咽 頭 結 膜 熱	そ の 他
施設 (数)								
保育所・園 (35)		3			6	1	1	4
小学校 (22)			1			3		
中学校 (8)						1		
高校(7)								
特別支援 学校								

感染症情報収集システムより(人)

日本脳炎の予防接種はお済みですか？

梅雨入りし、そろそろ蚊に刺されて不快な思いをする季節になりました。蚊が媒介する感染症は海外で発生する疾患という印象が強いかもしれませんが、国内でも毎年、「日本脳炎」の発生が報告されていますので、油断は禁物です。

◆予防方法は？

蚊を介して日本脳炎ウイルスに感染して起こります。もし、感染しても、発症するのは100~1000人に1人とされていますが、発症すると死亡率が高く、重篤な後遺症を残します。

- ・防虫スプレー等を使用して、蚊に刺されないようにしましょう。
- ・定期予防接種を受けましょう！この機会に母子手帳を確認してください。

